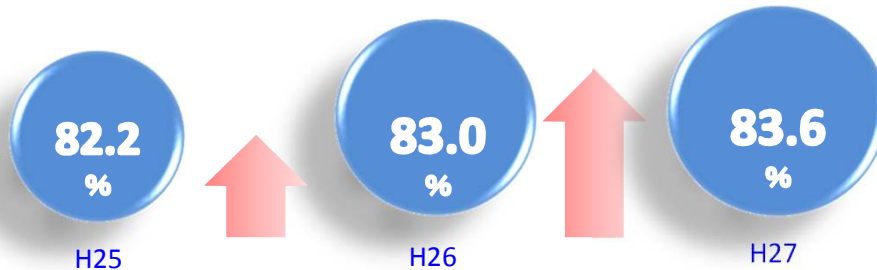


●わたしたち世代と未来の世代の負担

1. 市で持っている資産のうち、返済が終わっている資産はどのくらいあるのかな？

純資産比率

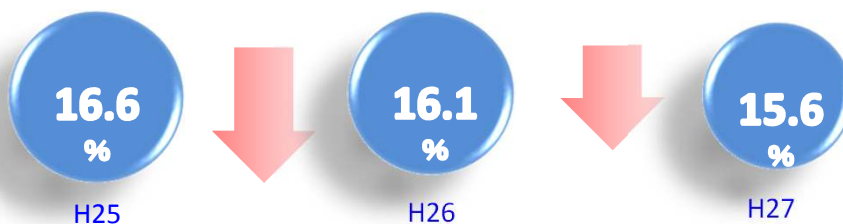


過去から今までの世代で、83.6%の返済を終えてくれたんだね。僕の家で言うと、住宅ローンを8割返済して、あと2割で返済が終わりという感じかな。



2. 学校や、道路を作るってお金が沢山かかりそう。未来の人たちにどのくらい負担が残るのかな？

社会資本形成の世代間負担比率



未来のこどもたちへの負担が減っています。でも、現代の人も未来の人も、使う財産は、お互いにバランス良く負担していかなければなりませんね。



●未来の世代に残る資産

3. 私たち一人あたりの資産と負債はどのくらいあるのかな？

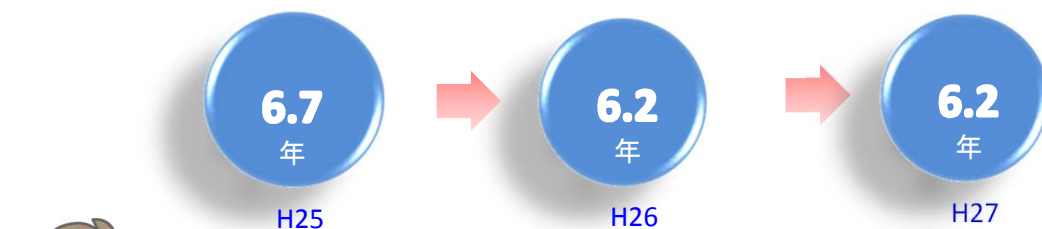


負債はあるけど、資産がその6倍以上あるから安心だね。



4. 藤枝市の資産は、収入の何年分に相当するのかな？

歳入額対資産比率



お父さんの年収(500万円)で、約3,000万円の家を持っている感覚かな。
僕のお家から見れば、そんなに背伸びした財産を持っているというわけではないんだね。



●財政の持続可能性

5. 藤枝市の行政サービスは、みんなの税金でうまくまかなえているのかな？

基礎的財政収支(プライマリー・バランス)

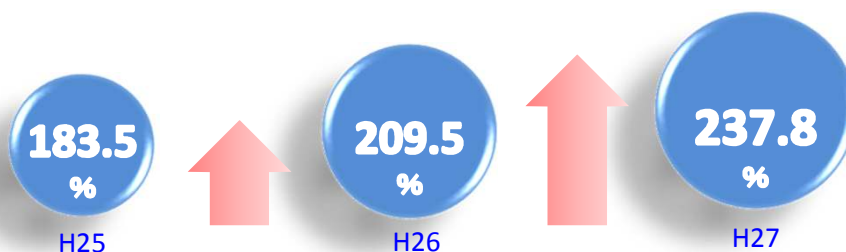


基礎的財政収支がプラスということは、必要な経費が借金に頼らず、税金等でまかなえている、ということです。
黒字幅が増えて、健全性がさらに高まりました。



6. 藤枝市の資金繰りは大丈夫かな？

流動比率



100%を切ってしまうと、僕の家で住宅ローン等の支払いができなくなることと同じことだけど、
藤枝市の場合は、200%を超えているから心配ないね。

